

NIKKEI TOP LEADER 日経トップリーダー

2023 January 1

特集 賃上げサイクルをつくらう

堀場 厚 堀場製作所 会長兼グループCEO

編集長 インタビュー

2023年はコロナ禍の間に何をしたかがはっきりと出る1年に

レポート

Z世代のやる気を引き出す会社

レポート

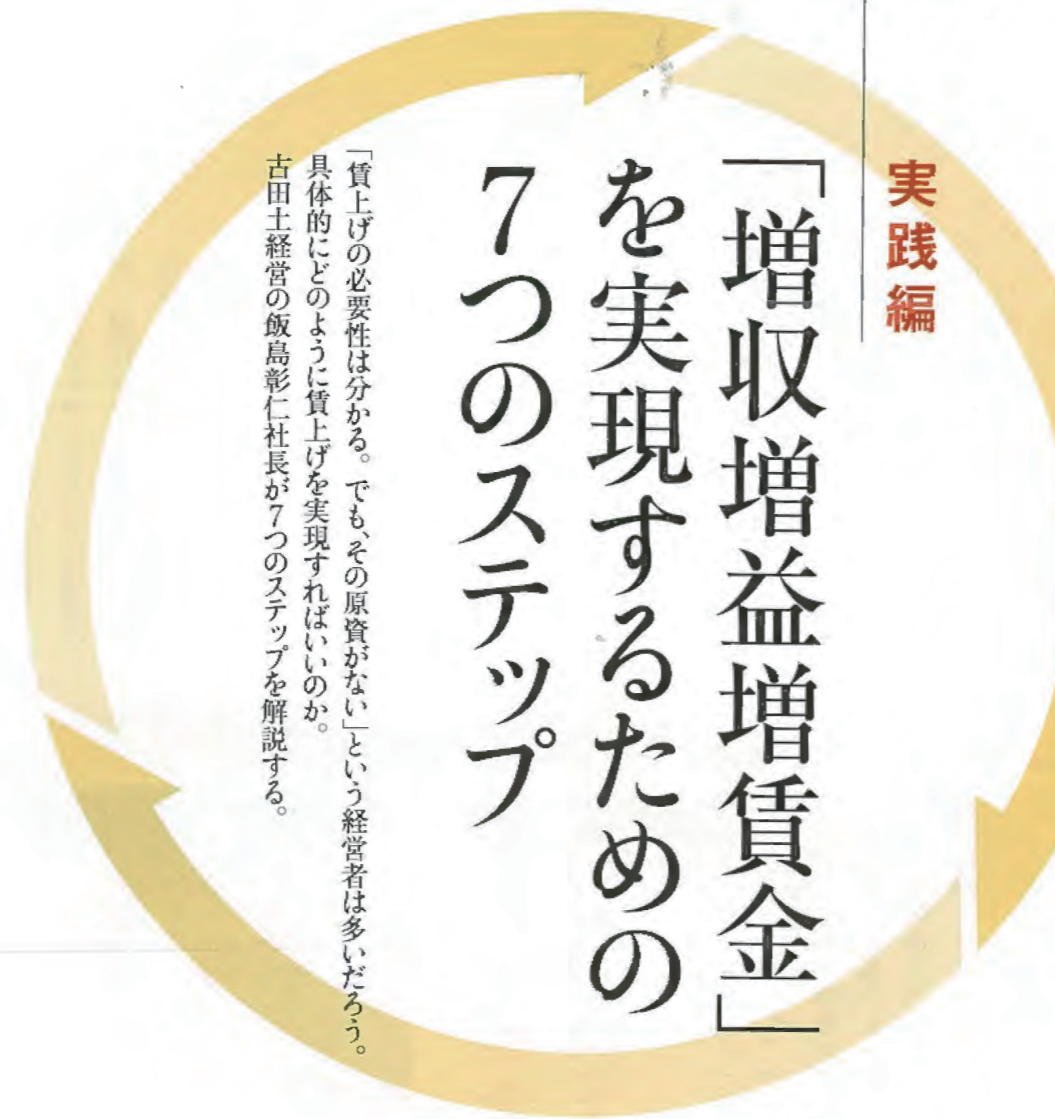
ブルースターバーガー敗戦記
「古い成功体験を跳ね返せなかった」



実践編

「増収増益増賃金」を実現するための7つのステップ

「賃上げの必要性は分かる。でも、その原資がない」という経営者は多いだろう。具体的にどのように賃上げを実現すればいいのか。古田土経営の飯島彰仁社長が7つのステップを解説する。



坂本先生が指摘されている通り、賃金を上げなかつたらまずいというところは皆さん、認識していると思います。では具体的にいかに賃金を上げ、増収増益を実現していくのか。「増収増益増賃金の7ステップ」を伝授します。

先に上げてしまおうという発想です。昇給できる目安を把握し、決定を下します。まず、いくら昇給させるか。坂本先生がおっしゃっている通り、年齢×15が目標とすべき年収です。ただ、年齢や地域などに応じて、現実に対応する必要があります。

また給料は上げたら下げられませんか。ですの、上げすぎず、低すぎが大事です。いつから昇給させるのかについては、7月からが目安です。理由は社会保険料で、一般的には4月から6月の報酬の平均から計算し、改定されます。ただし、給与は生活給であり、物価はすでに高騰しています。私たちのスタンスとしては、可能ならすぐやろう、です。いつまでにステップを完了させるかは、遅くとも5年以内となります。いきなり事業構造は変わりません。まず給料を上げ、そのやりくりをするためにも、5年で高収益型の事業構造を設計することが大事です。

上げたら下げられないので踏み切れないという会社もあるかと思えます。その場合は賞与から始めるのはいかがでしょうか。より安全に決算賞与という形もあります。「埋蔵金」を見つける

ステップ2は準備です。あなたの会社がどれぐらい給料を出しているのかを知る作業です。見るのは貸借対照表の現預金、借入れ、純資産の3項目です。そして、まず目指してほしいのが現預金、借入れ、純資産のそれぞれが30%というバランスの取れた実質無借金状態です。財務体質の安定度が上がった部分が昇給や賞与増の予算になります。言いたいことは、実はあなたの会社にはかなり埋蔵金があるということです。

次に損益計算書です。費用を変動費と固定費の2つに分けます。



いじま・あきひと 古田土経営社長。1975年生まれ。2005年、古田土公認会計士・税理士事務所入社。12年、古田土会計グループの取締役部長。18年から現職。経営計画書の指導は毎年400社以上